

ジェンダー法政策研究所 第1回公開シンポジウム

後援：国際女性の地位協会・女性差別撤廃条約実現アクション・ジェンダー法学会
明治大学ジェンダー法センター

2022年6月5日（日）

14時00分～16時00分 会場：オンライン（zoom）

2021年6月最高裁大法廷決定によって選択的夫婦別氏問題のボールが国会に投げられました。なかなか法改正の動きにはつながっていません。国民世論の多数が改正に賛成であるはずなのに、このずれはどこから生じているのでしょうか。国会の動きと国民世論のずれのモヤモヤを象徴するこの現象の「原因」を探ります。

プログラム

開会挨拶・研究所紹介（辻村みよ子共同代表）

企画趣旨説明（糠塚康江共同代表）

報告（1）「ジェンダー平等を阻むバックラッシュ」
井田奈穂（選択的夫婦別姓・全国陳情アクション事務局長）報告（2）「政治と世論：争点のズレを考える」
砂原庸介（神戸大学大学院法学研究科教授）報告（3）夫婦同氏強制と闘うために
理論編「個人の尊重と夫婦同等の権利」
二宮周平（立命館大学法学部教授）裁判外闘争「落選運動『ヤシノミ作戦』」
青野慶久（夫婦別姓訴訟原告、サイボウズ社代表取締役社長）

参加者との質疑応答

「まとめ」と閉会挨拶（大山礼子共同代表）

参加費：無料 参加方法：URL (<https://forms.gle/vfuyGPbKjxaiAPbeA>)

もしくはQRコードから参加登録下さい。参加にはビデオ通話アプリ「zoom」の事前インストールが必要です。6月3日24時締切。

お問い合わせ先：info@gelepec.org（GELEPOC事務局）

【7.25女性の権利デー企画】第2回公開シンポジウム開催のお知らせ

「日本のジェンダー平等を国際基準に一参議院議員選挙結果を踏まえて」

（共催：国際女性の地位協会、女性差別撤廃条約実現アクション）

第1部 中北浩爾一橋大学大学院政治学研究所教授+大山礼子駒澤大学法学部教授：参院選総括対談

第2部 石田絹子・西村かつみ（女性差別撤廃条約実現アクション大阪）：活動報告

2022年7月24日（日）午後、オンライン形式で開催予定。詳細は決まり次第発表します

政治はなぜ夫婦に氏を選択を認めないのか
—日本のジェンダー平等政策と国会—